

社会福祉法人はーとらんど 2019年度 教育計画

教育理念:「人としてのプロ・看護・介護のプロ・サービス業としてのプロを育成する」

教育方針:・自らが学び、豊かな人間性への成長を支援

- ・看護・介護のエキスパートへ成長を支援
- ・サービス業としてのプロフェッショナルの育成

■2019年度方針

- ・自分自身を見つめなおす・基本(介護観・知識・技術・意識)を見直す
- ・介護職員としての自覚と責任(プロ意識を持つ)を持つ
 - 介護の楽しさ、働き方、より良い職場環境を自ら作り出す
 - 学ぶことにより、自分自身を高め、やりがいを持つことが出来る
- ・チームワークを意識した行動が出来る
 - 組織力向上へ 個で動くのではなくチームで動く
- ・リーダーの育成

- ★ハートランドの職員としての自覚と責任
- ★徹底した接遇、社会人としての言動を意識

- ★組織力強化・連携構築

「事知一体」 様々な状況、役割の中で育つ

委員会活動、自部署での役割、イベント等の担当、新人教育、勉強会の企画・運営
に携わるなど機会を活用し人材育成する

- ★施設内研修の計画遂行
- ★各委員会活動強化・支援

委員会活動を教育の場の一つとする

教育の必要性、学ぶことの大切さ、楽しさを知る

自分の技術、知識、意識が向上することにより、介護に自信を持つ

介護の楽しさ、やりがいを知る

チームで動くことの大切さ、楽しさを知る



質の向上・組織力の向上



職員の満足度向上⇒利用者の満足度向上⇒ハートランドのファンが増える

- ★ISO認証取得・質の向上を目指す

■5か年の流れ

2019年	人材育成 第一歩(体制整備)		
2020年	介護のプロ意識を持ち、どう行動できるか	基本の定着	
	チームケアの第一歩		
2021年	介護のプロ集団としての第一歩	基本から応用へ	
	チームでの連携プレー		
2022年	介護プロ集団としての展開	高い技術と意識を持った人材	
	チームでの連動	多職種で信頼しながら動ける	
		「カイゼン」を自ら発信、チームで取り組み	
2023年	介護プロ集団として向上		
	チームケアの充実	組織力の向上	ハートランド全体として動ける

年間プログラム

時期	職員研修	職員教育勉強会	リーダー育成勉強会	第1・3月曜日
4月	機能訓練（機能訓練指導員）	接遇企画 *方針説明	①リーダー会 ②プリセプター制・人材育成	
5月	守秘義務・ハラスメント	接遇	①リーダー会 ②自分の描くリーダー像 事前に考えておく マンダラート記入宿題	
6月	看取り （看護室）	ユニット企画：菊田	①リーダー会 ②「私はこんなリーダーに3月になっている」発表	
7月	感染（委員会）	認知症企画 1回目（研修 9月） 2回目（勉強会 1月）	①リーダー会 ②リーダーとしてどう動く？リーダーの役割 施設全体をみる、立ち位置、自分の役割とは	
8月	リスクマネジメント（委員会）	ユニットケア	①リーダー会 *勉強会内容調整 9月以降分	
9月	認知症（認知症リーダー 中平・瀬戸）	講演会企画	①リーダー会 ②ハートランドのファンを増やすには？	
10月	接遇（外部講師） *外部講師予定は未定	名倉様講演会	①リーダー会 ②	
11月	感染症（インフル・胃腸炎） （委員会）	認知症企画	①リーダー会 ②	
12月	リスクマネジメント（委員会）		①リーダー会 ②	
1月	身体拘束・虐待（委員会）	認知症	①リーダー会 ②今年度振り返り	
2月	褥瘡（委員会）		①リーダー会 ②次年度課題整理	
3月	（予備）	（各フロア今年度取組発表 次年度目標発表）	①リーダー会 ②	
上記以外	口腔ケア（歯科衛生士 毎月） ISO内部監査員養成講座			

	職員研修	職員教育	リーダー育成
対象者	職員全員	職員全員	各フロア長・サブリーダー
教育方法	<ul style="list-style-type: none"> 各委員会、研修修了者による研修会の開催: Off-JT * 研修を開催する側にとっては企画・運営そのものがOJT 講義・ディスカッション・体験参加型などの手法 研修後のOJT 	<ul style="list-style-type: none"> 教育委員会主導による勉強会の企画・運営 * 研修を開催する側にとっては企画・運営そのものがOJT ユニットリーダー・認知症リーダーの育成と活躍の場 役割意識 現場でのやり取り、現場での指導・支援 講義・ディスカッション・体験参加型などの手法 研修後のOJT 	<ul style="list-style-type: none"> OJT、Off-JT リーダー会による情報共有、相談、リーダーとしての姿勢や意識を持てるディスカッション、支援・指導等 各リーダーの状況に合わせた支援・指導
支援・指導	<ul style="list-style-type: none"> 各委員会の委員長として教育委員会メンバーが担当として入る 委員会のメンバー同士 外部講師 	<ul style="list-style-type: none"> 教育委員会メンバー ユニットケア、認知症ケアリーダー 外部講師 	<ul style="list-style-type: none"> 関本施設長、田中室長、杉山 リーダー同士
教育内容	<ul style="list-style-type: none"> 現場のニーズに合わせた研修 教育方針、目標、委員会目標にそった研修及び指導 ハートランド職員としての自覚 「知識」「スキル」「意識」教育 	<ul style="list-style-type: none"> 現場のニーズに合わせた勉強会 介護観、感性を磨く 教育方針、目標にそった研修及び指導 介護職としてのプロ意識 「知識」「スキル」「意識」教育 	<ul style="list-style-type: none"> 現場、各リーダーの状況に合わせた勉強会、ディスカッション フロアでのリーダーシップ、施設でのリーダーシップ 各フロア間での連携、チームプレー、チームワーク 「知識」「スキル」「意識」教育

教育内容

	職員	職員教育	リーダー育成
知識教育	<ul style="list-style-type: none"> ・介護に必要な基本知識 ・口腔ケア(個別) ・感染予防 ・褥瘡対策 ・法令順守 ・接遇の基本 ・リスクマネジメント ・認知症ケア ・看取りケアの基礎 ・個別を考えたケア、安心・安全な介護 ・施設の理念・方針 	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニットケア、認知症ケア療養者の「生き様」を知り、個別ケアの意味を知る、考える ・自ら考え、行動できる接遇マナー <p>* 企画・担当者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーション ・勉強会の企画・運営・評価の仕方 	<ul style="list-style-type: none"> ・リーダーシップとは、リーダーの役割 ・OJTの基本 ・目標管理、フロア運営の基本 ・接遇マナー、心地よい態度 ・理念、コンプライアンス周知徹底について
スキル教育	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な介護技術 Off-JT:研修会 OJT:各フロア ・個別対応の仕方 ・問題提起ができる、課題抽出・対応 ・ディスカッション 参加、コミュニケーション ・丁寧な言葉づかい、接し方 ・丁寧、正確、安全、安心な介護 ・委員会・フロアでのリーダーシップの発揮 (それぞれの場で主体的に動く) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニットケアの実践スキル ・認知症ケアの実践スキル ・個別ケアとは…より深く、具体的に ・課題抽出・現場対応スキル ・ディスカッション 参加、コミュニケーション ・丁寧な言葉づかい、接し方 <p>* 企画・担当者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションスキル ・企画、運営スキル 	<ul style="list-style-type: none"> ・リーダーシップスキル ・マネジメントスキル ・伝え方・伝わる技術 ・ディスカッション、会議の運営スキル ・アセスメント、評価 ・問題提起、課題抽出、対応策、チームマネジメント
意識教育	<ul style="list-style-type: none"> ・ハートランド職員としての自覚と責任 法令順守 誠実さ 真摯さ ・介護職としての(プロ)意識 ・「働きやすい職場・やりがいのある職場」を自分たちでつくる意識 ・人を大切にする姿勢 自尊他尊ノ考え・人権尊重 ・丁寧に・心をこめる ・理念、方針に沿った行動・姿勢 ・チームを大切にする 	<p>* 企画・担当者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現場のニーズに合わせる姿勢 ・「共育」の意識 自分も育つ・皆で育つ育てる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ハートランド職員としての自覚と責任 ・リーダーとして信頼できる言動 ・「みんなのために」の意識 ・法令順守 お手本になる言動 誠実・真摯な態度 ・「働きやすい職場、働き甲斐のある職場」を作る強い意識 ・何事も立ち止まって考える、色んな角度から見る事の大切さ 視野を広く持つことの大切さ ・人を大切にする姿勢、人権尊重 ・関わる全ての人に対し、「丁寧に、心をこめる」を意識し態度で示す ・チームを大切にし、チームワークを意識する ・「教育＝共育」 自分も育つ、皆から学ぶ、皆で育てる意識 「人財」の意識